

## 令和4年度第2回理事会議事録

一般社団法人  
静岡県建設コンサルタンツ協会

1 開催日時 令和4年6月10日(金) 10時15分開会 11時15分閉会

2 開催場所 協会会議室

3 理事会開会

(1) 出席した役員等の氏名

理事 森崎祐治 芹澤秀樹 服部剛明  
齋 秀之 浅岡諭志 小田秀昭 蓮池康彦 牧田敏明  
監事 杉山 博 亀谷寧一  
事務局長 石原敏男

【藤山副会長は欠席】

(2) 理事会成立の報告

事務局から、理事9名のうち藤山副会長を除く8名が出席しており、定款第36条に基づき理事会は成立するとの報告が行われた。

(3) 議事録署名人の選任

事務局から、議事録署名人は定款第37条の規定に基づき出席した会長及び監事となる旨を説明するとともに、議事録作成後の記名押印を依頼した。

(4) 会長挨拶

議事に先立ち、森崎会長から挨拶が行われた。

(5) 議長選出

定款第35条の規定に基づき森崎会長が議長に就任した。

4 議 事

(1) 令和4年度委員会等の事業

ア 総務委員会

RC CM試験対策セミナー

事務局から、今後の協会会員社員の受験に向けた対策として、令和4年6月20日にRC CM試験対策セミナーを開催することとしており、現時点では46名の受験申し込みが行われているとの報告があった。

イ 企画広報委員会

(ア) 国(国土交通省)との意見交換会

事務局から、国土交通省県内6事務所と県内建設関連業3団体(建設コ

ンサルタンツ協会、測量設計業協会、地質調査業協会)との意見交換会が令和4年5月30日に開催されたとの報告があった。

意見交換会には、国から事務所長など11名、3団体から会長、副会長など17名のほか、当協会顧問の井林衆議院議員にも御出席を頂き、3団体からの協会概要説明、国からの所管事業の情報提供、3団体から国への要望等が行われたとの補足説明があった。

なお、意見交換会の後には新型コロナ感染拡大防止に配慮し、出席者数を制限した上で懇親会を開催したことについても報告があった。

#### (イ) 県庁関係部局幹部職員挨拶廻り

事務局から、令和2・3年度については新型コロナ感染拡大防止に配慮して未実施となっていた、県庁関係部局幹部職員挨拶廻りについて、本年度の実施方針に関する協議があり、協議の結果、本年度は会長、副会長の参加により6月中旬から7月上旬の間で実施することとし、事務局で日程調整を行うこととなった。

#### ウ 技術委員会

##### (ア) 技術研究発表会

吉野技術研究部会長代理から、令和4年6月24日に開催予定の「第17回技術研究発表会」の概要について報告があった。

吉野部会長代理からは、開催方法は昨年度と同様に会場受講とWeb受講の併用方式で実施することのほか、受講者予定者数(会場受講150名、Web受講300名、全体で450名)、CPDの取得方法、発表者の内容等について説明があった。

また、事務局から発表会当日の役員の参集時間、場所について補足説明があった。

その後、行政機関(県、市町)からの聴講者、県からの来賓挨拶者などに関する質疑が行われた。

##### (イ) 各部会の研修事業

事務局から、過去(令和2・3年度)の各部会事業の実績について報告があった。

本年度の各部会の研修事業については、現時点では具体的な事業計画が決定されていないため、今後、各部会において部会を開催して事業内容を検討することとなった。

##### (ウ) 災害復旧事業技術研修会(土木防災部会)

事務局から、土木防災部会の事業として、災害復旧事業技術研修会が(一社)静岡県測量設計業協会との共催により、令和4年6月23日に100名程度が参加して開催されるとの報告があった。

(エ) 技術研究部会委員及び分科会委員の委嘱

事務局から、令和4・5年度の委員とする者について、協会委員会規程に基づき、本理事会での決議を経て委嘱手続きを行うとの説明があり、協議の結果、理事会において了承された。

エ その他

(ア) 県政先進情報収集研修会

事務局から、昨年度より協会独自の事業として実施している県政の先進情報収集に関する研修会（講師…交通基盤部理事、経済産業部農地局長）について、令和4年7月5日に会場受講とWeb受講の併用方式で開催するとの報告があった。

(2) 行政機関等への協力事業

ア 静岡どぼくらぶフォトコンテスト2022

事務局から、県より当協会に対して「静岡どぼくらぶフォトコンテスト2022」への共催依頼があったことについて報告があった。

当該事業は、令和元年度～3年度までの間、当協会が共催した「交通基盤部フォトコンテスト」の後継事業であり、協議の結果、当該事業に引き続き共催して作品の審査に協力するとともに、共催・後援賞の授与を行うこととなった。

イ モンゴル国における下水道技術支援プロジェクトへの協力

事務局から、県が実施する「モンゴル国における下水道技術支援プロジェクト」について、当協会からは（株）蓮池設計が下水道設計に関するWeb研修への講師派遣を行うとの報告があった。

なお、県の関係事務処理方針の変更により、国内研修については協会への協力企業推薦に係る依頼手続きは行われず、県から直接、協力企業への講師派遣依頼手続きが行われたとの補足説明があった。

ウ 災害時応急対策協定締結事業者研修会

事務局から、県危機管理部が主催する「災害時応急対策協定締結事業者研修会」が令和4年6月6日に開催され、事務局職員1名が参加したとの報告があった。

(3) 報告事項

ア 建設産業関係技術研修事業の決定

事務局から、（一社）静岡県建設産業団体連合会の令和4年度の「建設産業関係技術研修事業」について、当協会が実施する「第17回技術研究発表会」への助成（助成額5万円）が決定したとの報告があった。

イ 会員動静

事務局から、旭測量設計（株）の代表者が、令和4年4月9日に見崎康司氏から見崎俊弘氏に変更となったことについて報告があった。

ウ 役員の変更登記

事務局から、令和4年4月に開催した令和4年度定時社員総会及び代表理事選定理事会で選定された令和4・5年度の役員について、静岡地方法務局への登記手続きが令和4年5月24日に完了したとの報告があった。

エ その他

杉山監事から、当協会と(一社)静岡県測量設計業協会の会員の大部分(当協会会員では35社中31社)が重複しているにも関わらず、両協会より同様の内容の文書が発出されるため、会員にとって負担となっていることから、両協会においてあらかじめ調整して発出するなどの対応を図るよう発言があった。

議長は、議事運営に対する各理事、監事の協力に謝辞を述べ、第2回理事会を11時15分に閉会した。

以上の議事の経過及び結果を明らかにするため、議事録を作成し、定款第37条に基づき、議長及び出席した監事が記名押印する。

令和4年6月10日

議 長・代表理事 森 崎 祐 治 ⑩

監 事 杉 山 博 ⑩

監 事 亀 谷 寧 一 ⑩